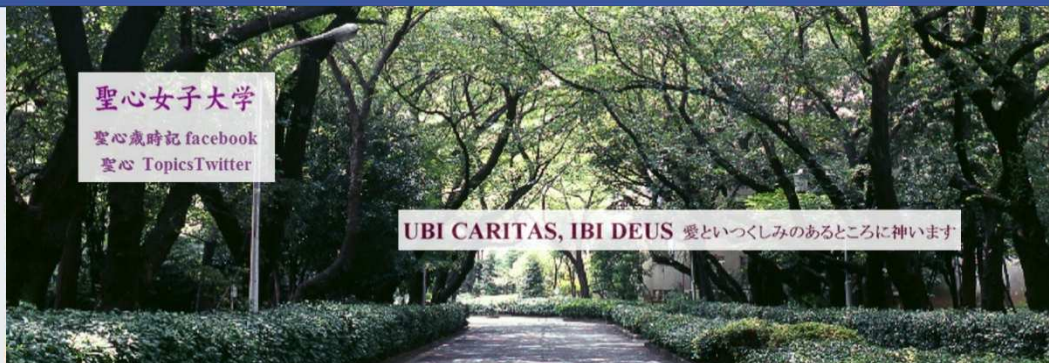




聖心女子大学  
「聖心歳時記」

@SeishinDiary



聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?]

このページに「いいね！」する · 8月27日 ·

シリーズ学生記者が行く

ー広尾Walking2017ー

宙(そら)書道院

賑わいのある広尾商店街から脇道に入ると、表通りとは一変、下町風情漂う静かな住宅街が広がります。そこに佇む木目の美しい看板。中央には、凛としていながら温かみのある「宙」の文字。それが今回ご紹介する「宙(そら)書道院」さんの目印です。

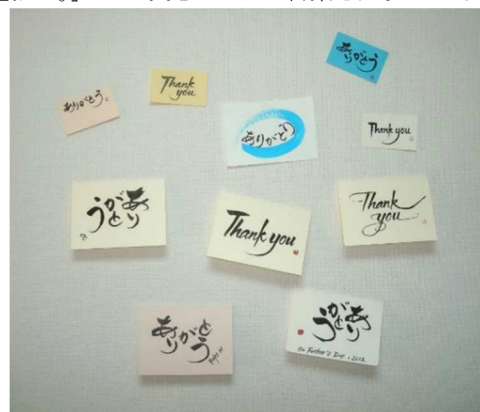
今、日本の書道人口は昭和の頃より4分の1にまで減少しています。日本人の書道離れが進む中、初心者から経験者まで、多くの人に書道に親しんで欲しいという思いを込め、「広い、大きい」という意味を持つ「宙」と付けられたそうです。



宙書道院を主宰する並河博子(なみかわひろこ)さんは、かな文字の作品を専門に創作活動をされています。6歳から書道を始め、国際線客室乗務員として勤務された後、中東のイラン、アラブ首長国連邦で生活、40代で書道界に復帰し教室を始められました。書道展での多くの入選・受賞歴を持つと同時に、中東の日本食レストランの看板を手掛けるなど、幅広くご活躍なさっています。書道を始められた時から現在まで、お一人の先生に師事されているという並河さん。「教えることによって、学ぶことがいっぱいある。どんどん教えなさい。それが一番の勉強よ。」という先生からの言葉を大切にしながら日々ご指導されているそうです。

突然ですが、皆さんは書道教室というとどんなイメージをお持ちでしょうか？ 静寂の中、正座で黙々と先生のお手本を写すというのが一般的なイメージだと思います。ですが、宙書道院さんは普通の書道教室とひと味違います。一軒家の2階部分にあるお稽古場では、心地よいアロマの香りと音楽の中で書を書くことができます。また、椅子座で足を伸ばせたり、重い書道道具を持たずに手ぶらで通えたりするのも、気軽に教室に通ってほしいという思いからだそうです。

半紙だけではなく、様々な素材を使って作品を制作できるのも宙書道院さんの魅力です。冠婚葬祭の表書きの指導・注文の受けつけや、季節に合わせた母の日のカード、ブライダルカード、年賀状を毛筆で書くイベントなど、様々な企画が行われています。おしゃれな雰囲気の中で、書道の持つ様々な魅力に触れられる宙書道院さん。書道は敷居が高い、難しいと考えている方！宙書道院で、生活の中で生かせる実践的な書道を学んで、自分の字に自信をつけてみませんか？



SRS(聖心 Radio Station)部員 高塚 小百合(1年)

広尾散歩通りマップ 宙書道院さんはB-1です。宙書道院のHPはこちら <http://hirokonamikawa.com/>